

平成29年2月吉日

関係機関の皆様

一般社団法人山形県薬剤師会
会長 東海林 徹
地域医療・保健委員会
委員長 佐伯 和毅

平成28年度 山形県在宅医療推進事業
「山形県薬剤師会在宅医療推進のための研修会」の開催について

平素より、本会事業に、ご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

2025年を目途に、地域の実情に応じて、高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）を構築するための様々な取組みが始まっています。本会でも、自立支援型地域ケア会議への薬剤師派遣、認知症対応力向上研修事業等、薬剤師の職能を発揮して地域に貢献する事業を行う予定です。

さて、30年以上前から「寝たきりゼロ作戦」に始まる地域包括ケアシステムを提唱し、保健・医療・介護・福祉のネットワークにより、治療だけでなく、健康づくり（保健）から寝たきり予防（介護予防）までを包括的に取り組み実践してこられた、尾道市公立みつぎ総合病院の沖田光昭先生を講師にお招きして研修会を開催いたします。

尾道市御調（みつぎ）町の人口は、7,178人。高齢化率、35.4%（平成27年8月）で、全国平均26.6%、山形県平均30.8%に比べて、高齢化が進んだ町です。しかし、もともと寝たきりの多い町だったのが、寝たきりが減少したのはどうしてか。どのような取り組みを行ってきたのか。院内外でのチーム医療の実践、在宅医療や充実した在宅ケア・施設ケアの実現、その経緯とシステム構築の理念について学びます。

つきましては、お忙しい所大変恐縮ですが、ご周知並びにご参加頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

記

1. 研修会名 「山形県薬剤師会在宅医療推進のための研修会」
2. 開催日時 平成29年2月19日（日）14：30～16：20
3. 会場 山形国際ホテル 3階 富士西
4. 対象者 薬剤師、専門職団体の会員
5. 講演内容 「地域包括ケアシステムの過去・現在・未来」
6. 講師 尾道市公立みつぎ総合病院 副院長
尾道市公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設長 沖田光昭 先生
7. 参加費 薬剤師参加者・・・会員：無料 / 非会員：3,000円
その他・・・無料
8. 申込み 2月13日(月)までに申込書にご記入の上、FAX023-632-5196にてお申し込みください。

以上

平成 28 年度 山形県在宅医療推進事業
山形県薬剤師会在宅医療推進のための研修会

日時：平成 29 年 2 月 19 日(日) 14 時 30 分～16 時 20 分

場所：山形国際ホテル 3 階「富士 西」

※日本薬剤師研修センター 1 単位申請中

プログラム

1. 開会のあいさつ (14 : 30～14 : 35)

一般社団法人山形県薬剤師会副会長 伊藤秀悦

2. 特別講演 (14 : 35～16 : 05)

「地域包括ケアシステムの過去・現在・未来」

講 師：尾道市公立みつぎ総合病院 副院長

尾道市公立みつぎ総合病院保健福祉総合施設長

沖田光昭 先生

3. 質疑応答 (16 : 05～16 : 15)

4. 閉会のあいさつ (16 : 15～16 : 20)

一般社団法人山形県薬剤師会副会長 岡寄千賀子

